

第 47 回

印度学宗教学会学术大会

2004

期 日 平成16年6月5日(土)・6月6日(日)

会 場 高野山大学
〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山 385
電話 0736-56-2921(代表)

第1日 6月5日(土) 2階 第3会議室

開会の挨拶(午前9:00)

第47回学術大会実行委員長 藤田 光寛
印度学宗教学会会長 鈴木 岩弓

研究発表(午前9:10 ~ 11:10) 2階 第3会議室

- | | |
|--|------------------|
| 1. <i>Rahaḥpradīpa</i> に見られる pañcākārābhisambodhi の一考察 | 松 森 大 樹(東 北 大) |
| 2. 「お迎え」と死 | 篠 崎 寛 子(東 北 大) |
| 3. キシタケバツソン信仰に見るタタリの諸相 | 金 丸 謙 一 郎(東 北 大) |
| 4. バタック移民社会における祈禱会の機能 | 木 村 敏 明(東 北 大) |
| 5. 四国霊場の本尊像 | 真 鍋 俊 照(四 国 大) |
| 6. 「神秘主義」の概念とそのコンテクスト化 | 澤 井 義 次(天 理 大) |

理事会 (11:15 ~ 11:45) 2階 第2会議室

評議員会(午前11:45 ~ 午後12:50) 2階 第2会議室

公開講演(午後1:00 ~ 2:45) 2階 第3会議室

院政期の高野詣で		
- 入定信仰と高野山信仰と -	高野山大学教授	山 陰 加 春 夫
今なぜ一神教が問題か	宮城学院大学名誉教授	山 形 孝 夫

課題研究「霊場と巡礼」(午後2:45 ~ 5:00)

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. 聖地の成立過程 -ケリズィネンを中心として- | 品 川 知 彦(島根県教育庁) |
| 2. 四国遍路と弘法大師信仰 | 浅 井 證 善(高野山専修学院) |
| 3. 観音札所めぐりの比較考察 | |
| - 会津・最上・津軽の調査から - | 華 園 聰 磨(放 送 大) |
| 4. インド密教における聖地と巡礼 | 森 雅 秀(金 沢 大) |

司会 前 田 毅(鹿児島大学名誉教授)

総 会(午後5:10 ~ 6:00) 2階 第3会議

懇 親 会(午後6:15 ~) 生協食堂(別棟)

第2日 6月6日(日) 2階 第3会議室

研究発表(午前9:00 ~ 11:40)

1. 現代日本のクリスマス 小田島 建己(東北大)
2. 梁石日における宗教的アイデンティティの問題 小池 英輔(東北大)
3. 古インドアーリア語動詞語根 *mad*「酔う」と *mand*「酔わせる」再考
竹内 耕太(東北大)
4. 相撲教習所における「聖」の教育 内館 牧子(東北大)
5. ホモ・レリギオスス概念の再検討 佐藤 慎太郎(東北大)
6. 南インド・カトリック教会における秘跡の実践の普遍性と地域的要素
岡光 信子(東北大)
7. 日本のキリスト教研究に見る視座の変化 待井 扶美子(日本学術振興会)
8. カントにおける宗教と道徳の分化 村野 宣男(文教女子短大)

研究発表(午後1:00 ~ 3:20)

1. 怪談噺にみる幽霊像の変遷 斎藤 喬(東北大)
2. 近世戒律復興と律僧坊の成立 - 神鳳寺一派を中心に - 藤谷 厚生(四天王寺国際仏教大)
3. モンゴルにおける家庭内祭祀の動態 - 遊牧から都市化へ - 滝澤 克彦(日本学術振興会)
4. 四種道理とインド論理学 木村 俊彦(四天王寺国際仏教大)
5. 現代社会における宗教性の所在を巡って 諸岡 了介(東北大)
6. 中野神楽におけるイエスの祭り
- 青森県三戸郡南郷村中野地区の事例から
デール・アンドリュース(東北大)
7. 南アフリカの仏教 - 仏教の未来像? - 村上 真完(東北大)

閉会の挨拶

第47回学術大会実行委員長 藤田 光寛

印度学宗教学会第47回学术大会事務局

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山 385
高野山大学文学部密教学科 藤田光寛研究室

電話 0736-56-2921 (代表)

FAX 0736-56-2746 (代表)

E-mail: fujita@koyasan-u.ac.jp